

エヴァンゲリウム・カントライ

Evangeliums-Kantorei

〒251-0861 神奈川県藤沢市大庭 5529-8 シヤルマンコーポ 404 小山方

Tel. 070-2834-4304

郵便振替 00100-3-21060

「神のことば と みことば」

「あなたのみことばは 私の足のともしび 私の道の光です。」

(詩篇 119 篇 105 節)

飯島勅



私たちが聖書のことばを「みことば」と言うとき(表現するとき)、そこに、聖書のことばに対するどのような思い(姿勢)が反映されているでしょうか(反映されていることが望まれるでしょうか)?

まず、聖書語句辞典などを用いて、聖書がどのようなときに聖書のことばを「神のことば」と表現しているのかを探し出してみましょう。それらにある一つの特徴があることに気が付くのではないのでしょうか。例えば、

箴言 29 章 5 節「**神のことばは、すべて精練されている。**」

イザヤ書 40 章 8 節「**草はしおれ、花は散る。しかし、私たちの神のことばは永遠に立つ。**」

へブル書 4 章 12 節「**神のことばは生きていて、力があり、両刃の剣よりも鋭く、たましいと霊、関節と骨髄を分けるまでに刺し貫き、心の思いやはかりごとを見分けることができます。**」(その他、多数。)

このようにして見ると、聖書は、「聖書のことばとは何か」などその特徴や性格など客観的に表現するときに「神のことば」を用いていることに気が付きます。

一方、聖書が、聖書のことばを「**みことば**」と言い表している(あまりにもたくさんあります)、その代表的と言える聖書のことばとして、冒頭に掲げた詩篇 119 篇 105 節をあげることができます。

「あなたのみことばは 私の足のともしび 私の道の光です。」

「みことば」、それは、「聖書のことばとは私に対して何なのか」という、聖書のことばに対する、私との個人的な、まことに主観的な関わりを表現しているようです。それは、聖書のことばを信じそれに生きている人にとっての「証し」としての表現でしょう。

私が神のことばと深く関わり、日々神のことばに導かれて生き養われるとき、初めて聖書のことばは私にとって「みことば」と言えるのでしょうか。「これこそ悩みのときの私の慰め。まことに **あなたのみことばは私を生かします。**」(詩篇 119 篇 50 節)とあるように。

ゆえに、「**私の舌が あなたのみことばを歌うようにしてください。**」(詩篇 119 篇 172 節)との告白が可能になるのでしょうか。

E・カントライは「みことばを歌う」ことを使命としている合唱団です。団員一人一人が、そしてみことばを歌う誰もが、まことにみことばに生き、生かされている(その人において「みことば生活」が実践されている)ことが願われているのです。

(日本バプテスト教会連合 拜島バプテスト教会 協力牧師)

今回は12月10日に行われた第3回オンラインミニコンサートの様子を団員の感想を通して、報告させていただきます。

プログラム：ジュネーブ詩編歌 24、36、67、131

日々詩篇を歌う喜び

ベース 錦織 充

万事を益として下さる主は、たとえコロナ禍にあっても、ご計画を遂行しておられることを、いろいろなことを通して感じさせられています。

昨年12月10日（金）のミニコンサートでは、12人の団員がリレーのようにして1節ずつ、詩篇を賛美する機会が与えられました。短いフレーズではありますが、ジュネーブ詩編歌を歌う喜び、そして、仲間たちの詩篇に向き合う姿を、オンラインではありましたが、正面から見て、聴くことできたことは本当に幸いな時間でした。この経験は、コロナ時代の前にはできなかったことでした。

私は、詩篇の中で2番目に短いとされる、詩篇131篇の最後の節を歌わせていただきました。自宅のリビングに歌詞を張り出し、言葉を味わい、時には妻と一緒に歌う中で、コロナ禍にあっても、「静まること」「主に望みをいただくこと」の大切さを、じっくりと想う時間が与えられたことはこの上無い喜びでした

アルト 三澤 栄美

コロナにより、毎週金曜日に全員集まっての練習ができなくなりましたが、主の憐れみと導きによりリモートによる個人レッスンを受けられるようになり、早2年になりました。

2週間ごとに30分以上も個人指導いただいているおかげで、何とか声が出せる状態を保っております。また、みことばをより正確に歌えるように朗読の指導、発声の方法、身体の使い方、歌い出しなどの様々な細かいことを指導いただいております。

その練習の成果として、ジュネーブ詩編歌を1節ずつ歌うミニコンサートが開かれることになりました。

それまでは合唱しかしたことがなく、いつも隣の方にぶら下がって歌っていた私が皆の前で一人で歌うなど、恥ずかしい思いと緊張でいっぱいでした。

コンサートが始まると、詩篇を歌を通して聴く事は想像以上に感動的でした。

お一人お一人が心を込めて丁寧に、そして信仰により主を賛美する姿は、そこにご聖霊が宿っておられることを感じました。

このようなミニコンサートを行うことができたことに感謝します。

- これからも、指導して下さる斉藤律子先生のお働きの上に主が豊か顧みて下さりますように。

また、私達の成長の上にも主の助けとお導きがありますように。

願わくば、全員集まって主を賛美できる日が早くきますように。

在 主

神よ あなたの恵みはなんと尊いことでしょう

人の子らは 御翼の陰に身を避けます。(詩篇36篇7節) ソプラノ 小山 節子

主の御名をほめたたえます。コロナ禍で、エヴァンゲリウム・カントライの練習が集まってできなくなり、私たちはオンラインでの個人練習を始めることになりました。今まで声を合わせて主に賛美を献げることを目指している聖歌隊として、賛美の奉仕ができないことは苦しいことでした。そこで、Zoomによってオンライン上に集まり、賛美を献げ、それを共有するようにと導かれました。オンラインのミニコンサートとして、みことばを歌うことができるようになりました。このミニコンサートでは、「みことばのうた」(岳藤豪希作品集)、ジュネーブ詩編歌を一人ひとりが1節ずつ、つなぐように賛美し、対面ではありませんが、喜びを共有することができました。

12月に行われたミニコンサートで、私はジュネーブ詩編歌36の2節を賛美させていただきました。2節は詩篇36篇5節から8節の箇所、神さまの恵みに生きる者の幸いを大きなスケールで表しています。詩篇のみことばの素晴らしさに感動を覚え、心よりの賛美をお献げしたいと願いました。5節で神の恵みは天にあり、真実は雲にまで及ぶ。6節で神の義は高くそびえる山で、さばきは大きいなる淵と表現されています。創造主である主のみわざとして、神の恵みの大きさと神の義の深さが創られました。信仰をもって神の恵みと義を賛美したいと思いました。みことばの導きがあって、私たちは自然に賛美を主にお献げできるのだと思います。ミニコンサートを通して、そのような思いを与えられて、賛美できたことに感謝します。

テナー ターンブル スティーヴェン

12月10日にエヴァンゲリウム・カントライのメンバーと10人ぐらいのお客さんと、メンバーのソロ歌をミニコンサートの形で聞きながら、音楽と交わりの時間を楽しみました。長くの間、カントライの仲間だけの交わりがあったが、お客さんの前で歌ってちょっと「味の違う」気持ちで、に感謝しました。たぶん、ミニコンサートの参加者は皆信者と思いますが、久しぶりに主イエスの命令である「出て行って全世界に伝えよう」を満した気持ちでした。

ミニコンサートの後の交わりも楽しくて、視聴者の感想と感謝を聞いて、みことばを伝える達成感がありました。

ミニコンサートは本当に素晴らしかったと思いました。自分も、ある程度進化したと思いますが、あまり満足できません。そのときだけ神様のお導きにより斉藤先生の教えを一部覚え、神様のみ力により自分らしい声で歌えたと思っております。カントライの皆さんの歌は素晴らしかったと思います。もうひとつの恵は、珍しくてソロの声を聞く機会となりました。練習の時に発生練習があるが、コンサートで少数のメンバーがソロを歌うが、このミニコンサートでは神様の栄光と自分の信仰を様々な声で聞かせていただき、感動しました。

感謝します。主イエスに栄光がありますように。

～第4回オンラインミニコンサートのお知らせ～

日時： 5月13日（金） 7：30～ Zoomにて

※ ホームページにて、詳細をご案内する予定ですので、近くなりましたら、ホームページをご覧ください。



事務局から

☆ 活動予定

2022年 5月13日（金） オンラインミニコンサート
6月4日（土） 前橋キリスト教会演奏会
12月10日（土） 九十九里教会クリスマスコンサート

* 今後の状況によって変更の可能性がありますので、ご確認をお願いいたします。

☆ 献金（2021年12月～2022年2月）（ ）内の数字は件数です。

尊い献げものをありがとうございました。感謝をもってご報告いたします。

（敬称略）

<賛助会>

（教会）前橋キリスト教会(3)、東京聖書教会(4)、浦和福音自由教会(3)
北栄キリスト教会(2)、川越聖書教会(2)、拝島バプテスト教会
グレースコミュニティ、四街道教会、宇都宮聖書バプテスト教会

（個人）高橋和江、方波見知子、尾原光彦、飯島勅・千雍子(3)、潮田徹、佐々木陽子
中山明美、田中玲子、矢吹徹、高田眞三、高張美恵子(3)、山口康友
南宮成一、石川證、今野蓉子

<献金>

（教会）湘南ライフタウンキリスト教会(2)
（個人）匿名、団員

編集後記 春の訪れとともに、私たちの主イエス・キリストの十字架と復活をお祝いする恵みに感謝します。受難節から受難日、復活祭へと心を静めて、日々みことばに従っていけますようにと祈られます。イースターの祝福をお祈り申し上げます。Happy Easter！（事務局）